

日本看護協会、日本医療機能評価機構医療事故防止事業部、
日本医療安全調査機構医療事故調査・支援事業部、
日本医療機能評価機構産科医療補償制度運営部、日本訪問看護財団、
日本助産評価機構が、医療安全に関する最新情報を紹介します。

医療安全 TOPICS

Vol.180

増田 智子

一般社団法人日本医療安全調査機構
医療事故調査・支援事業部

医療事故の再発防止に向けた警鐘レポート No.3 「異所性妊娠に伴う卵管破裂による死亡」について

日本医療安全調査機構（医療事故調査・支援センター）では、医療事故の再発防止に向けて、さまざまな活動を展開しています。今号では、2025年7月に公表した医療事故の再発防止に向けた警鐘レポート No.3「異所性妊娠に伴う卵管破裂による死亡」について紹介します。

医療事故調査・支援センターには、これまで異所性妊娠に伴う卵管破裂による死亡が3件（体外受精2

【図表1】警鐘レポート No.3

The screenshot shows the header '医療事故の再発防止に向けた警鐘レポート No.3' and the date '2025年7月'. Below the header is a section titled '異所性妊娠*に伴う卵管破裂による死亡' with a note: '※子宮外妊娠 (2009年に日本産科婦人科学会が学会用語として「異所性妊娠」に変更)'. A box contains text: '子宮内ではない場所に受精卵が着床し(異所性妊娠)、卵管破裂による出血性ショックのため死亡した事例が体外受精で2例、自然妊娠で1例報告されています。' Below this is a diagram illustrating the progression of symptoms: '腹痛の訴え' (Abdominal pain), '腹痛の継続' (Continuation of abdominal pain), and 'ショック状態' (Shock state). It also includes a timeline: '救急外来' (Emergency outpatient clinic), '産婦人科で妊娠経過に異常はないと言わされました食事が原因かもしれません' (At the gynecologist's office, it was said that there was no abnormality in the course of pregnancy, and food was the cause), '腹痛' (Abdominal pain), '腹痛が強いけど患者の情報からすると妊娠とは関連なさそうかな' (The pain is strong, but from the patient's information, it seems unlikely to be pregnancy-related), '入院' (Admission), and '冷汗 頸脈 血圧低下' (Cold sweat, tachycardia, hypotension). At the bottom, it says '※事例1のイメージ図' (Image diagram of Case 1). The report also lists two cases: '事例1 救急外来を受診した事例 40歳代 体外受精で2個の胚移植を実施' and '事例2 産婦人科を受診した事例 30歳代 自然妊娠'.

件、自然妊娠1件)報告されました。異所性妊娠は、臨床現場では「子宮外妊娠」という名称で使用されることが多いですが、2009年より日本産科婦人科学会において「異所性妊娠」と名称が統一されました。異所性妊娠は全妊娠の約1%に発症し、生殖補助医療においては発症の頻度が高まるとされています。2022年より生殖補助医療の保険適用が開始となり、異所性妊娠の増加も懸念されることから、本稿では、その注意喚起のために医療事故の再発防止に向けた警鐘レポート No.3「異所性妊娠に伴う卵管破裂による死亡」(図表1)について紹介します。

●異所性妊娠(子宮外妊娠)は 妊娠可能なすべての女性に起こる

妊娠とは子宮の内膜に受精卵が着床することですが、卵管部位など子宮内膜以外に着床することを異所性妊娠(子宮外妊娠)といいます。異所性妊娠の状態で受精卵が成長すると破裂に伴う出血により、致死的な状態に陥る場合があります。

体外受精による妊娠、卵管手術、腹部や骨盤内手術の既往など、異所性妊娠のリスクを上昇させる要